

【遊学館 阿見教室】事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

		チェック項目	阿見			改善目標 工夫している点など
			はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・活動スペース内をパーティションで仕切り、宿題や自主学習に取り組む環境を整えています。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	1	1	・人材確保に向けた求人継続して行います。 ・児童生徒の受け入れを確保するために土曜日の受け入れ休止や系列事業所からスタッフを派遣して対応しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		・歩行に不安がある児童生徒については、出入口の階段昇降時にスタッフがマンツーマンで付き添い、安全確保に努めています。 ・今後、階段昇降が困難な児童生徒を受け入れる際には簡易スロープ等の設置を検討します。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3			・定例会議や日々の打ち合わせ時に話し合っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・保護者向けアンケートを実施し、意見や要望等を踏まえて自己評価を実施しています。 ・保護者向けアンケートのまとめを、児童生徒の保護者に配布しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・年1回、自社ホームページにて公開しています。（2019年度版は2020年3月頃に公開予定） ・児童生徒の保護者には、保護者向けアンケートのまとめと併せて配布しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	・第三者による外部評価を実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2		・スタッフの人員不足を解消し、外部研修の機会を設けます。 ・社内研修や定例会議等にて内部研修を実施しています。
適切な支援の提	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・モニタリング時等にご家族への聞き取りを行い、ニーズや課題に基づいて個別支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・事業所独自の書式にて対応しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・定例会議や毎日の打ち合わせ時等にスタッフ間で話し合っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・月単位で活動内容を立案しています。 ・季節行事等を取り入れ、活動内容が画一的にならないよう配慮しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・サービス提供時間、児童生徒の心身の状態や人数、組み合わせ、天候等を動案し、安全に活動できるよう日課を設定しています。 ・外遊びができない時には、トランポリンやバランスボード、フラフープ、ステップスタンド等を使用し、室内で身体を動かす活動に取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・児童生徒の状況、課題、要望等に合わせた個別支援計画を作成しています。

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・療育開始前に日課、出欠状況、送迎、留意点等について、勤務スタッフ全員で打ち合わせています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			・打ち合わせの時間は設けていませんが、児童生徒の様子や療育内容、送迎時にご家族と話した内容等について、スタッフ間で情報を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・サービス提供記録(連絡帳)に記録し、ご家族にもお渡ししています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			・6ヶ月に一度モニタリングを実施し、個別支援計画を見直しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			・児童生徒の心身の状況、要望、課題等に合わせた自立支援や日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の支援に取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			・児童発達支援管理責任者が出席しています。 ・定期的に児童生徒を担当する相談支援事業所と連絡調整し、情報共有を図っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			・毎月、遊学館だよりの配布、行事予定表の交換、利用予定表の提出を行っています。 ・児童生徒の様子等について、送迎時に情報共有を図っています。 ・通学校主催の事業所説明会等に参加しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3	・現在、医療的ケアが必要な児童生徒の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2		・相談支援専門員を通じて情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3			・情報提供を求められた場合、または情報提供が必要と判断した場合には、障害福祉サービス事業所と連携を図り、情報を共有しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			3	・必要に応じて専門機関等と連携していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	・外出の機会を増やして交流を図っていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			3	・該当する部会等がないため参加していません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・連絡帳や送迎時等に事業所での様子を伝えるとともに、ご家庭での様子等を伺い、児童生徒の状況や課題等について共通理解を図っています。 ・活動の様子を写真にして、毎月ご家族へ配布しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		1	・ご家族からの相談に応じて、適宜助言等を行っています。 ・ご家族から面談の申し出があった場合には、随時対応しています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・十分に時間をかけ、丁寧な説明を心掛けています。 ・運営規程と重要事項説明書は、どなたでもご覧いただけるよう正面玄関に置いてあります。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1		・ご家族からの相談に応じて、適宜助言等を行っています。 ・ご家族から面談の申し出があった場合には、随時対応しています。	

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会や保護者会はありません。 ・今後、ご家族の意見や要望を踏まえ対応します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・相談苦情対応マニュアルに沿って適切に対応しています。 ・重要事項説明書にて、市町村、県社協、事業所の受付窓口を記載し、利用契約時に説明しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月発行の「遊学館だより」やフェイスブックにて活動の様子等をお知らせしています。 ・「遊学館だより」は、ご家族の他、市町村、相談支援事業所、児童生徒の通学校にも配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に記載されている書類は施錠されている書庫にて管理しています。 ・個人情報に記載されている電子データはオフラインにて管理しています。 ・「遊学館だより」やフェイスブックに児童生徒の写真を使用する場合は、個人が特定できないよう配慮しています。 ・利用契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、個人情報使用について、ご家族から同意をいただいています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状況に合わせて対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等への招待はしていません。 ・日常的な交流を通じて児童生徒や事業所運営への理解や協力が得られるよう努めています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議等にて定期的に読み合わせをし、スタッフ間で内容を確認しています。 ・各種マニュアルは、すぐに見られる場所に保管しています。 ・非常災害時の連絡方法等について、書面にて各ご家庭へ配布しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害(火災、地震、竜巻等)を想定した避難訓練を、年2回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・年1回、虐待防止に関する内部研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束時の対応について、利用契約時にご家族へ説明しています。(利用契約書に身体拘束時の対応に関する事項が記載されています。)
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、食物アレルギーのある児童生徒の利用はありません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例をスタッフ間で共有しています。 ・ヒヤリハットの意識を高め、事故防止に努めています。